

第241回定例会のお知らせ

時下益々清祥のこととお慶び申し上げます。2020年1月の経友会は、「モンゴル」で始まります。

かつて、蒼き狼たちが走り去っていった大草原のロマン。1990年に民主化された現在の「モンゴル国」。

今回は、日本大学生物資源科学部の小宮山 博先生にお話していただきます。小宮山先生は、長年、農業分野の国際協力に携わってこられ、特に近年ではモンゴルをテーマに深いご研究をされております。

大自然とそこに住む人々、急激な貧富の格差、日本との拘わりなど、近くて知らない友好国について、好奇心をそそるお時間を過ごしていただきます。春になったら草原で馬に乗りませんか？

題目 「モンゴル高原の歴史とモンゴル国の今」

講師 日本大学生物資源科学部国際地域開発学科 国際協力研究室 教授(経済学博士)
名古屋大学大学院環境学研究科 客員教授、明治大学馬乳酒研究所 客員研究員
日本モンゴル学会 監事、日本国際地域開発学会 常任理事

小宮山 博(こみやま ひろし)様

略歴:

1976年 東京農業大学短期大学部農業科卒業

1976年 農林省入省(関東農政局勤務)

1979年 総理府沖縄開発庁沖縄総合事務局(那覇、石垣島にて勤務)

1982年 農林水産省統計情報部園芸統計課(野菜生産統計を担当)

1985年 " 経済局国際部国際協力課(国連機関の国際会議・JICA研修を担当)

1991年 外務省在ブルネイ日本国大使館二等書記官(技術協力・文化広報を担当)

1994年 農林水産省経済局国際部(国際企画課・貿易関税課に勤務、欧州との貿易交渉等を担当)

1998年 モンゴル国食料農牧省派遣JICA専門家(農牧業政策アドバイザー)

2000年 農林水産省総合食料局国際部国際協力課(海外技術協力官、課長補佐)

2003年 独立行政法人(現在、国立研究開発法人)国際農林水産業研究センター(JIRCAS)
(主任研究員、企画管理室長、企画調整部長)

(2015年～現在 名古屋大学大学院環境学研究科 客員教授)

2016年 定年退職。一般社団法人海外農業開発コンサルタンツ協会(ADCA)(技術参与)

2019年 日本大学生物資源科学部国際地域開発学科 教授

日時 1月8日(水曜日) PM6:00 受付 6:20 勉強会 7:30 交流会 8:30 終了

会場 東京都中央区銀座4-2-12銀座クリスタルビル7階 桃杏樓 03-3561-7610

会費 5,000円

http://www.newtokyo.co.jp/tempo/touanrou/ginza/touanrou_ginza.htm

東京メトロ銀座駅 B10出口 JR有楽町銀座口 銀座数寄屋橋交差点 不二家 FUJIYAの看板のビルです。

F A X : 0 3 - 6 3 0 3 - 0 4 7 2

お手数ながら出欠のご連絡を下記にご記入の上、すぐにそのままFAXにてお知らせ下さい。

経友会事務局 (株) ディックス内 石田 行

2年1月7日(火) まで

経友会定例会に (出席・欠席) します。[どちらかを○で囲んで下さい]

貴社名

お名前

TEL

FAX

e-mail

石田Email ishida@dix.co.jp

お問い合わせ 株式会社ディックス内 経友会事務局 03-6303-0471

通信欄

※今後ご案内がご不要の方は右記に○印をお願いします。 経友会案内: 不要